目　次

１. 商品の特徴 5
２. ご使用になる前に 6
３. 各部の名称 7
４. 時刻、カレンダーの合わせ方 10
・曜日合わせ
・月齢合わせ
・日付けと月合わせ
・時刻合わせ
５. ソーラーパワーウオッチ特有の機能について 18
・充電警告機能
・過充電防止機能
・クイックスタート

6. 充電時間の目安 22
7. ソーラーパワーウオッチ取り扱い上の注意 24
・充電上の注意
・二次電池の取り扱について
・指定の二次電池以外は使用しないでください
8. 二次電池の交換について 26
9. お取り扱いに当たって 27
10. 保証とアフターサービスについて 36
11. 製品仕様 38
12. お問い合わせ窓口 39

1. 商品の特徴

この時計は文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるソーラーパワーウオッチです。

その他に

1. 電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。
   ・この二次電池は水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。
2. カレンダーは日付け、曜日、月を針で表示するマルチハンズタイプです。
3. 更に、月齢表示(ムーンフェイズ)等が付加されています。

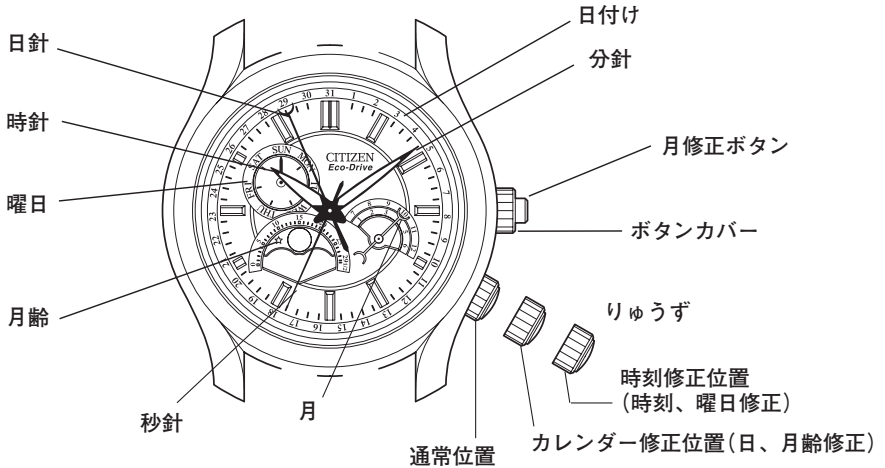
2．ご使用になる前に

ご使用になる前に、『6．充電時間の目安』を参照し、ソーラーセル（文字板面）に光を当て、フル充電になるまで充電してからご使用ください。
一度フル充電すると約6ヶ月は充電しなくても時計は動き続けます。

〈この時計の上手な使い方〉

快適にご使用頂くためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません（過充電防止機能付き）。毎日の充電を心がけてご使用されることをおすすめいたします。

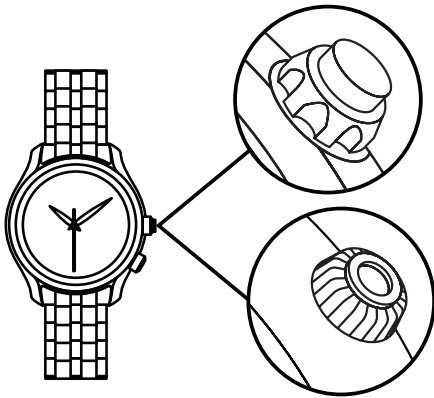
3．各部の名称



＊お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは、異なる場合があります。この説明書はプッシュボタンが3時、りゅうずが4時にあるモデルで取扱方法を説明しています。それ以外のモデルの場合はプッシュボタンを3時、りゅうずを4時位置におきかえて操作等を行ってください。

月修正ボタン

月修正ボタンは、3時の位置にあります。月修正ボタンには『ネジロック式プッシュボタンタイプ』と『隠しプッシュボタンタイプ』の2種類があります。必ずご自分のボタンの種類に該当する項を参照してください。見分け方は次のとおりです。



ネジロック式プッシュボタンタイプ

隠しプッシュボタンタイプ

ネジロック式プッシュボタンタイプ

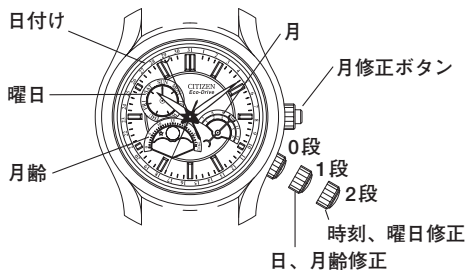
ネジロック式プッシュボタンタイプは、先端が平らで滑らかな面をしており、ネジロックの先端から少し飛び出しています。
隠しプッシュボタンタイプは、先端がくぼんだ外見をしています。
月修正ボタンがネジロック式プッシュボタンタイプの場合は、まずボタンの外側にある「ボタンカバー」を左に回してネジをゆるめてから、月修正を行ってください。ネジが十分にゆるんでいないと、ボタンを正しく操作することができません。月修正ボタンの操作が終了したら、「ボタンカバー」を右に回して、しっかりと締めてください。ボタンカバーが十分に締まっていないと、ボタンが曲がったり、あるいは時計をしている間に誤って押されて､月が変わってしまうことがありますので､注意してください。

隠しプッシュボタンタイプ

隠しプッシュボタンを先の尖ったもので押して離すだけで、月が変わります。このタイプには、解除するためのネジロック機構はありません。

4．時刻、カレンダーの合わせ方

時刻と、カレンダーを同時に合わせる場合は、『曜日』、『月齢』、『日付けと月』、『時刻』の順で行うと便利です。



曜日合わせ
・りゅうず2段引き
・右回転

月齢合わせ
・りゅうず1段引き
・右回転

合わせる日付けを確認してください

合わせる日付けが**3日～30日**の場合

日付け合わせ
・りゅうず1段引き
・左回転

今日の日付けに合わせてください

月合わせ
・月修正ボタンを押す

時刻合わせ
・りゅうず2段引き
・右回転

りゅうずを**通常位置**に戻します

合わせる日付けが**31日～2日**の場合

日付け合わせ
・りゅうず1段引き
・左回転

日付けを『**30**』に仮合わせします

月合わせ
・月修正ボタンを押す

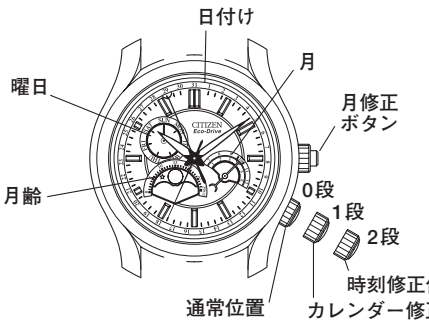
日付け合わせ
・りゅうず1段引き
・左回転

今日の日付けに合わせてください

【時刻、カレンダーを合わせる手順】

曜日合わせ

1. りゅうずを時刻修正位置まで引き出します(2段引き)。
2. りゅうずを右回転(時計回り)させて、今日の曜日に合わせます。
   ・曜日は午前0時頃から切り替わり始め、午前5時頃に完了します。

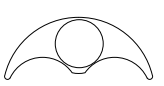


月齢合わせ

1. りゅうずをカレンダー修正位置にします(1段引き)。
2. りゅうずを右回転(時計回り)させて、今日の月齢に合わせます。
   ・新聞等から当日の月齢を読み取り、次の『月齢の見方』を参考に月マークを合わせてください。

『月齢の見方』

この月齢表示は、月齢を表示したもので月の形そのものを表示したものではありません。月齢の目安としてご利用ください。

朔 (New moon) 月齢　0 (大潮)	上弦 月齢　約7 (小潮)	満月 (Full moon) 月齢　約15 (大潮)	下弦 月齢　約22 (小潮)
			

《月齢をより正確に合わせるには》

朔／New moon(月マークが全く見えない状態……月齢0)または、満月／Full moon(月が真上／12時方向にある状態……月齢15)の時に合わせると、より正確に合わせることができます。

日付けと月合わせ

1. りゅうずをカレンダー修正位置にします(1段引き)。
2. 日付けと月を合わせます。
   ・りゅうずを左回転(反時計回り)させると、日針が右に回転します。
   ・月修正ボタンを押すと、月が切り替わります。

【合わせる日が、3日～30日の場合】

(1)りゅうずを左回転させ、日針を『**今日の日付け**』に合わせます。
(2)月修正ボタンを押して、『**月を当月**』に合わせます。

【合わせる日が、31日の場合】

(1)一旦仮合わせとして『**30日**』に合わせてください。
(2)月修正ボタンを押して、『**月を当月**』に合わせます。
(3)ここで正しい『**日付けを、31日**』に合わせてください。

【合わせる日が、1日または2日の場合】

(1)一旦仮合わせとして『**30日**』に合わせてください。
(2)月修正ボタンを押して、仮合わせとして『月を合わせたい**ひとつき前**』に合わせます。
　例：1月に合わせたい時は、12月に合わせる。
　　3月に合わせたい時は、2月に合わせる。
(3)正しい『**日付けを、1日または2日**』に合わせてください。
　日付けが31日から1日に切り替わると同時に、月が当月に切り替わります。

3. りゅうずを通常位置に戻します。

時刻合わせ

1. 秒針が0秒にきた時に、りゅうずを時刻修正位置にします(2段引き)。
2. りゅうずを右回転(時計回り)させて、時刻を合わせます。
   ・曜日が切り替わった直後は午前5時頃です。切り替わった時刻を参考に午前、午後に注意して時刻を合わせてください。
3. 時報等に合わせて、りゅうずを通常位置に戻します。

【正確に合わせるポイント】

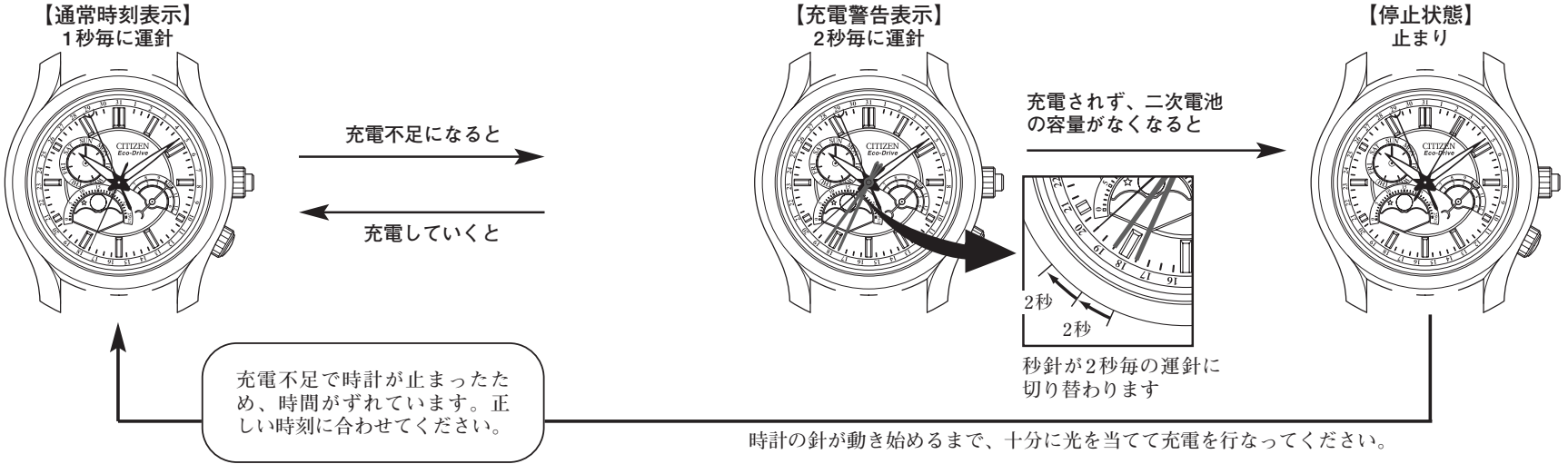
秒針を0秒位置に止めておき、時針と分針を合わせる時刻より4～5分進めてから、次に反時計回りに針を戻して現在時刻に合わせると、より正確に合わせることができます。

【注意】

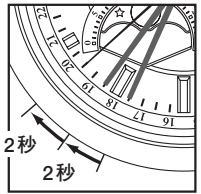
・時計が午後9時～午前0時の間を示している時に、日付けの修正を行うと、翌日になっても日付けが切り替わらないことがあります。日付け修正はこの時間を避けて行ってください。
・日付は31日周りです。小の月(月末が30日と2月末)から翌月の1日へは、りゅうずを左回転させて切り替えてください。
・日針が31日～2日の間を示している時は、月の修正を避けてください。この期間に修正を行う場合は、日針を31日～2日の範囲外に切り替えてから月の修正を行ってください。その後、日針を正しい日付けにセットし直してください。
・時刻修正と曜日修正で、左回転(反時計回り)させて合わせると、通常ご使用している時、日付けの切り替えが1日遅れて変わることがあります。

5. ソーラーパワーウオッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると時計の表示が次のように切り替わります。



〈充電警告機能〉



時計が充電不足になると、秒針が2秒毎の運針を始め充電不足になったことを知らせます。

・このときも時計は正確に動いていますが、充電不足が約4日続くと時計は止まってしまいます。光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。安心してご使用いただくために、1秒運針に変わった後も十分充電してください。
過充電防止機能が付いていますので充電し過ぎの心配はありません。

・充電不足で時計が止まった後、光を当てると時計は動き始めますが、時間がずれているため十分充電し時刻を合わせ直してください。

〈過充電防止機能〉

文字板（ソーラーセル面）に光が当たり、二次電池がフル充電になると、それ以上は充電されないように、自動的に過充電防止機能が働きます。そのためどんなに充電してもソーラーセルや二次電池の性能に影響を及ぼすことはありません。安心して光を当てて充電してください。

〈クイックスタート〉

充電が全くされていないと時計は停止してしまいます。
光を当てると、約10秒で時計の針が動き始めます。（モデルや光の明るさによって、針が動き出すまでの時間は異なります。）ただし、このときに光をさえぎると充電が十分でないため、時計は再び停止してしまいますので注意してください。

6．充電時間の目安

時計のモデル（文字板色など）によって充電時間が異なります。あくまで目安としてご利用ください。
＊充電時間は連続照射時間です。

照度（ルックス）	環境	充電時間		
		1日分の充電時間	止まり状態から1秒運針までの充電時間	止まり状態からフル充電までの充電時間
500	一般オフィス内	約4時間	約40時間	-----
1,000	蛍光灯（30W）の下60～70㎝	約2時間	約18時間	-----
3,000	蛍光灯（30W）の下20㎝	約40分	約6時間	約120時間
10,000	曇天	約11分	約2時間	約35時間
100,000	夏の日の直射日光下	約3分	約16分	約12時間

フル充電時間 …… 時計が充電不足で停止している状態から最大に充電されるまでの時間。
1日分の充電時間 …… 通常運針（1秒運針）で1日動かすために必要な充電時間。

【注意】
・フル充電後一度も充電されないと、持続時間は約6ヶ月となります。充電不足で時計が止まってしまうと、表のように動き出すまでに時間がかかります。**毎日の充電を心掛けてご使用ください。なお、月に1度は直射日光を当てて充電されることをお勧め致します。**

7．ソーラーパワーウオッチ取り扱い上の注意

〈時計は常に充電を心掛けてお使いください〉

日常長袖などを着用していると時計が隠れて光に当たらないため充電不足になりやすいのでご注意ください。

・時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意　充電上の注意

・充電の際に時計が高温になると、文字板やソーラーセル等の外装部品の変型や変色、機械部品の故障等の原因となりますので高温下(約60℃以上)での充電は避けてください。

例）・白熱灯、ハロゲンランプ等、高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。
・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電。

・白熱灯、ハロゲンランプ等で充電する時は、必ず50㎝以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。

⚠ 警告　二次電池の取り扱いについて

・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため幼児の手の届かない所に保管してください。

・万一、二次電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談して治療を受けてください。

⚠ 警告　指定の二次電池以外は使用しないでください

・この時計用の純正部品以外は、絶対に使用しないでください。
他の種類の二次電池を組み込んでも、時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池などの他の種類の電池を使い、万一充電されると、過充電となり、電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。
二次電池を交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

8. 二次電池の交換について

この時計に使われている二次電池は充電、放電を繰り返し行えるため、一般の銀電池のような定期的な電池交換の必要はありません。

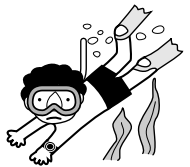
9. お取り扱いに当たって

⚠ 警告　防水性能について

- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンダイビング)やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10／20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水･ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性能について

- 時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。（1barは約1気圧に相当します）
- WATER RESIST（ANT）××barはW.R.××barと表示している場合があります。

名称	表示 文字板又は裏蓋	仕様	使用例 水がかかる程度の使用。（洗顔、雨など）	 水仕事や、一般水泳に使用。	 スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	 空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	 水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
日常生活用 防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用 強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用 強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

⚠ 注意

- 水分のついたままりゅうずやボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド(金属製またはゴム製)にお取り替えの上、ご使用ください。
- 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。
- 万一、時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときはそのまま放置せず、お買い上げ店または、最寄りの弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、ボタンなど)が外れる危険があります。

⚠ 注意　バンドのお取り扱いについて(着脱時の注意)

- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意　携帯時の注意

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ウレタンバンドは、衣類などの染料や汚れが付着し、除去できなくなる場合があります。色落ちするもの(衣類、バック等)と一緒に使用する場合はご注意ください。

⚠ 注意　時計は常に清潔に

- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。

  かぶれの原因は

  1. 金属、皮革アレルギー
  2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

＜時計のお手入れ方法＞

- ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- 皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
- 金属バンド／プラスチックバンド／ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- 溶剤類(シンナー、ベンジンなど)の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

＜ナチュライト付きの場合＞

- 「ナチュライト」は、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な物質を使用した塗料です。
  ナチュライトは、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。
  ただし、蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。また、光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。
  光が充分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

＜温度について＞

●－10℃～＋60℃から外れた温度下では機能が低下したり、停止することがあります。

＜磁気について＞

●磁石には近づけないでください。磁気健康器具(磁気ネックレス･磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バックの止め具、携帯電話のイヤホン部など、磁気に近づけると時刻がずれます。この場合は磁気から離して基準位置の確認を行い時刻修正をしてください。

＜静電気について＞

●クオーツウオッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると表示がずれることがありますのでご注意ください。

＜ショックについて＞

●床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

＜化学薬品･ガス･水銀について＞

●化学薬品･ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー･ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの(ガソリン･マニキュア･クレゾール･トイレ用洗剤･接着剤など)が時計に付着しますと、変色･溶解･ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース･バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

＜保管について＞

●長期間ご使用にならないときは、汗･汚れ･水分などを良く拭き取り、高温･低温･多湿の場所を避けて保管してください。

●時計を長期間ご使用にならない場合、できるだけ光が当たる場所で保管することをおすすめします。

10. 保証とアフターサービスについて

＜保証について＞

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

＜修理用部品の保有期間について＞

当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・ボタン・バンドなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

＜修理可能期間について＞

当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

＜ご転居・ご贈答品の場合＞

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、最寄りの弊社お問い合わせ窓口でご相談ください。

＜定期点検（有償）について＞

安全に永くご使用いただくために、2～3年に一度、点検（有償）を行ってください。防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または最寄りの弊社お問い合わせ窓口でご相談ください。

＜その他お問い合わせについて＞

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または、最寄りの弊社お問い合わせ窓口でご相談ください。

11．製品仕様

・**機種：**865＊
・**型式：**アナログソーラーパワーウオッチ
・**時間精度：**平均月差±15秒（常温5℃～35℃携帯時）
・**作動温度範囲：**－10℃～＋60℃
・**表示機能**
　時刻　　：時、分、秒
　カレンダー：・針による日付、曜日、月表示
　　・月齢表示
・**付加機能：**
　・充電警告機能
　・過充電防止機能
　・クイックスタート
・**持続時間：**
　・フル充電後、充電しないで時計が停止するまで：約6ヶ月
　・充電警告表示（2秒運針）～充電不足で時計が停止するまで:約4日
・**使用二次電池：**二次電池　1個

※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。